

◆ 学 位	学 位 名	教育学修士 神戸大学	法学士 慶應義塾大学
	取得方法	課程 平成2年取得	昭和62年取得
◆ 学 歴	大 学	慶應義塾大学法学部 昭和62年卒業	
	大 学 院	神戸大学大学院教育学研究科教育計画論専攻修士課程 平成2年修了 名古屋大学大学院教育学研究科教育史専攻博士後期課程 平成6年学修認定	
◆ 学 内 職 務 (平成29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ FD委員 ▪ 教職支援委員 など ▪ 教員養成カリキュラム委員 		
◆ 担当授業科目 (平成29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 教育原論 ▪ 教育課程総論 ▪ 教職論 ▪ 教育社会学 など 		
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
<p>① 中学校・高等学校教諭普通免許状 (英語、東京都教育委員会、昭和62年取得)</p> <p>② 外部研究資金獲得、研究課題「徳義社の研究—日本の中学校起源に関する研究」平成9年4月～同10年3月、(財)日本科学協会・研究助成</p> <p>③ 外部研究資金獲得、研究課題「自由民権運動と中等教育に関する基礎研究」平成10年4月～同11年3月、(財)上廣倫理財団・研究助成</p> <p>④ 慶應義塾大学客員研究員 (平成10年4月～現在)</p> <p>⑤ 外部研究資金獲得、研究課題「日本の食育文化に関する基礎研究」平成15年4月～同17年3月、(株)am/pm ジャパン・委託研究</p> <p>⑥ 外部研究資金獲得、研究課題「自治体行財政改革関係職員研修プログラム開発研究」平成17年4月～同18年3月、静岡県下田市・委託研究</p> <p>⑦ 全国地方教育史学会常任幹事 (平成8年5月～同17年5月)</p> <p>⑧ 全国地方教育史学会第21回大会実行委員長 (平成10年5月)</p> <p>⑨ 和歌山県教育委員会「県教育史編纂事業」編纂委員 (平成12年7月～同22年3月)</p> <p>⑩ (株)文化放送「学習環境支援共同プロジェクト」委員 (平成14年4月～同16年3月)</p> <p>⑪ 文部科学省「小規模市町村教育委員会広域化モデル事業」関連検討会議委員 (平成15年4月～同18年3月)</p> <p>⑫ 教員免許更新講習実施委員 (平成22年4月～現在)</p> <p>⑬ 和歌山県教育委員会「組織横断的ビジョン創出会議」委員 (平成23年9月～同24年3月)</p> <p>⑭ 明治大学客員研究員 (平成28年2月～現在)</p> <p>⑮ 現在、公益財団法人(育英事業)評議員や公立博物館協議会委員などを兼務しながら、社会貢献に微力を尽くしている。また、本年度も引き続き、「毎日新聞」にて「範は紀州史にあり」と「学都おおさかの風景—司馬遼太郎への手紙—」の2本(論説)を連載中である。</p>			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
教育学	歴史学	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 教育ベンチャー ▪ 働き方改革 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 生涯学習論 ▪ 学校組織マネジメント
◆ 研究概要	<p>教育ベンチャーに関する研究</p> <p>生涯学習と生きがい研究</p> <p>教師の働き方改革に関する研究</p> <p>変革期の学校組織マネジメントに関する研究 など</p>		
◆ 主要著書			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「明治前期の中学校教師像に関する一考察」(『歴史のなかの教師・子ども』) 	単	平成12年3月10日	福村出版

<ul style="list-style-type: none"> 『第二版 教育原理』 ▪ (文部科学省認可通信教育教科書) 	共	平成 14 年 4 月 1 日	近畿大学豊岡短期大学
<ul style="list-style-type: none"> 『第二版 学校制度と社会』 	共	平成 19 年 2 月 10 日	玉川大学出版部
<ul style="list-style-type: none"> 『新版 子どもの教育の歴史』 	共	平成 20 年 3 月 28 日	名古屋大学出版会
<ul style="list-style-type: none"> 『慶應義塾史事典』 	共	平成 20 年 11 月 8 日	慶應義塾大学出版会
<ul style="list-style-type: none"> 『(コア) 日本史学習指導書』(文部科学省認可通信教育指導書) 	単	平成 21 年 2 月 1 日	玉川大学通信教育部
<ul style="list-style-type: none"> 『和歌山県教育史』第 1 巻～第 3 巻 	共	平成 18 年 3 月 31 日～ 平成 22 年 3 月 31 日	和歌山県教育委員会
<ul style="list-style-type: none"> 「教育社会学—コミュニティ・スクールの展開」(『現代社会への多様な眼差し』) 	単	平成 29 年 3 月 30 日	晃洋書房
◆ 主要論文・研究報告書等			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> 「明治前期の中等教育改革から学ぶこと」 	単	平成 13 年 6 月 30 日	慶應義塾大学『三田教育会報』第 25 号
<ul style="list-style-type: none"> 「日本における中学校起源・中学校形成史研究の動向」 	単	平成 14 年 7 月 1 日	名古屋大学教育学部『教育史研究室年報』第 8 号
<ul style="list-style-type: none"> 「旧和歌山藩士族の近代中等教育構想に関する考察(その 1)～(その 3)」 	単	平成 15 年 3 月 31 日～平成 17 年 3 月 31 日	和歌山県教育委員会『和歌山県教育史研究』創刊号～第 3 号
<ul style="list-style-type: none"> 「<自由民権運動と中等教育>に関する基礎研究」 	単	平成 17 年 6 月 1 日	(財)上廣倫理財団『研究助成報告論文集』第 13 集
<ul style="list-style-type: none"> 「(新シリーズ教育研究)新史料が語る 100 年前の或る中学校長の魅力」 	単	平成 17 年 10 月 10 日	文部科学省『教育委員会月報』第 673 号
<ul style="list-style-type: none"> 『平成 17 年度 下田市行財政改革関係職員研修に関する報告書』 	共	平成 17 年 11 月 1 日	静岡県下田市
<ul style="list-style-type: none"> 「福澤諭吉が紀伊徳川家へ提言した近代教育戦略」 	単	平成 22 年 11 月 1 日	慶應義塾『三田評論』第 1139 号

▪ 「徳川茂承と福澤諭吉のコラボレーション」	単	平成 24 年 5 月 27 日	全国地方教育史学会『地方教育史研究』第 33 号
▪ 「内側から見た教員養成の展望」	単	平成 25 年 4 月 25 日	慶應義塾大学『ERGO』第 44 号
▪ 「教育ベンチャーの季節」	単	平成 25 年 12 月 20 日	(一般社団法人) 福澤諭吉協会『福澤諭吉年鑑』第 40 号
▪ 「福澤諭吉と紀州の縁を探る旅」	単	平成 26 年 9 月 20 日	(一般社団法人) 福澤諭吉協会『福澤手帖』第 162 号
▪ 「地方教育史研究の今日的意義」	単	平成 27 年 5 月 16 日	全国地方教育史学会『地方教育史研究』第 36 号
▪ 「伝統校に学ぶ学校改革成功の秘訣」	単	平成 28 年 9 月 25 日	四天王寺大学『教育研究実践論集』第 2 号
◆ その他			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
▪ 学会発表「明治前期の中学校環境と中学校教師像に関する一考察」	単	平成 13 年 3 月 18 日	日本教師学学会 (於、早稲田大学)
▪ 講演「教育文化史研究の今日的意義と応用可能性 (その 1)」	単	平成 15 年 3 月 25 日	(株) 文化放送本社
▪ 学会発表「自由民権期の中等教育構想」	単	平成 15 年 6 月 28 日	三田史学会 (於、慶應義塾大学)
▪ 講演「教育文化史研究の今日的意義と応用可能性 (その 2)」	単	平成 16 年 3 月 10 日	(株) am/pm ジャパン本社
▪ 講演「今、紀伊徳川家の近代教育戦略から学ぶべきこと」	単	平成 21 年 9 月 13 日	(財) 竹中養源会創設 70 周年記念式典
▪ 講演「大変革期の教育界に求められる人材」	単	平成 23 年 5 月 13 日	和歌山中ロータリークラブ例会
▪ 講演「地方教育史研究の課題と展望」	単	平成 23 年 12 月 10 日	全国地方教育史学会公開研究会 (於、和洋女子大学)
▪ 講演「内側から見た教員養成の展望—私立大学の独自の役割」	単	平成 24 年 5 月 26 日	慶應義塾大学・三田演説館
▪ 講演「福澤諭吉の紀州人脈—教育ベンチャーの時代」	単	平成 24 年 9 月 15 日	銀座・交詢社

<ul style="list-style-type: none"> 公開講義「『福翁自伝』を多角的に読む」 	単	平成 24 年 12 月 15 日	慶應大阪キャンパス
<ul style="list-style-type: none"> 講演「福澤諭吉と関西」 	単	平成 25 年 2 月 16 日	四天王寺 仏教文化講演会
<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「『克己』の型を考える—華岡青洲 VS 福澤諭吉」 	単	平成 26 年 3 月 8 日	羽曳野市・羽曳野市教育委員会・四天王寺大学共催： 公開シンポジウム「己に克つ」
<ul style="list-style-type: none"> 企画運営「福澤史蹟見学会」 	共	平成 26 年 4 月 19～20 日	(一般社団法人) 福澤諭吉協会
<ul style="list-style-type: none"> 講演「地方公文書館所蔵資料から見た地方教育史研究の課題」 	単	平成 26 年 5 月 18 日	全国地方教育史学会 (於、早稲田大学)
<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「範は紀州史にあり—わかやま教育今昔—」 	単	平成 26 年 12 月 14 日	和歌山県文化振興事業シンポジウム
<ul style="list-style-type: none"> 講演「毎日新聞連載と私」 	単	平成 27 年 4 月 10 日	和歌山南ロータリークラブ例会
<ul style="list-style-type: none"> 講演「教育改革の視点・論点」 	単	平成 27 年 5 月 29 日	和歌山県東牟婁郡地方教育委員会連絡協議会総会・研修会
<ul style="list-style-type: none"> 講演「浜口梧陵と福沢諭吉のコラボレーション」 	単	平成 27 年 8 月 22 日	和歌山県広川町・稲むらの火の館
<ul style="list-style-type: none"> 「医聖 華岡青洲シンポジウム」コーディネーター兼パネリスト 	共	平成 27 年 12 月 5 日	明治大学駿河台キャンパス・アカデミーホール (主催：和歌山県・明治大学、後援：公益財団法人 日本麻酔科学会・毎日新聞社)
<ul style="list-style-type: none"> 講演「今、青洲の複線型人生に学ぼう—1 億総活躍社会への示唆—」 	単	平成 28 年 2 月 20 日	和歌山県紀の川市・華岡青洲顕彰講演会
<ul style="list-style-type: none"> 審査員「第 64 回 慶早新人弁論大会」 	共	平成 28 年 6 月 25 日	慶應義塾大学弁論部・早稲田大学雄弁会主催、於 三田演説館
<ul style="list-style-type: none"> 「松下幸之助シンポジウム」コーディネーター兼パネリスト 	共	平成 28 年 12 月 17 日	明治大学駿河台キャンパス・アカデミーホール (主催：和歌山県・明治大学、後援：パナソニック株式会社・PHP 研究所・松下政経塾・毎日新聞社)
<ul style="list-style-type: none"> 論説「松下幸之助の理と情」 	単	平成 29 年 3 月 5 日	「毎日新聞」大阪版